

平成 31 年 4 月 4 日

各 位

静岡県プラスチック技術研究会
会 長 赤石 啓

平成 31 年度高分子材料分析技術講習会の御案内

貴社ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

プラスチック製品の高機能化および高付加価値化を図るには、プラスチック材料のミクロ構造や熱物性の評価技術が必要不可欠です。今回、赤外分光やラマン分光手法を用いた材料の分析・評価並びにフラッシュ加熱による熱物性の評価技術について紹介する講習会を下記のとおり開催します。

皆様方には御多用中のことと存じますが、是非御参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成 31 年 4 月 24 日(水) 13:00～16:30 (受付開始 12:30)
- 2 会 場 静岡県工業技術研究所 講堂 (静岡市葵区牧ヶ谷 2078)
- 3 定 員 30 名
- 4 参 加 費 無料
- 5 共 催 静岡県工業技術研究所
- 6 協 賛 一般社団法人プラスチック成形加工学会東海支部
- 7 申込方法 申込書に記入し、4月19日(金)までに FAX にてお申し込みください。
参加証は発行しません。お断りする場合のみ、事務局から連絡いたします。
- 8 日 程
13:00～13:05 開会挨拶
13:05～13:20 赤外分光分析による高分子材料の分析・評価
静岡県工業技術研究所 化学材料科職員
プラスチック材料の種類や化学成分の同定並びに化学状態や成分分布の分析が可能な赤外分光分析手法を用いた材料評価について、事例を交えて紹介します。

- 13:20～14:50 ラマン分光イメージングの基礎及び高分子材料分野への応用
 ナノフォトン株式会社 R&Dセンター 担当者
 ラマン分光法の原理とレーザーラマン顕微鏡によるプラスチックの
 評価技術について、サンプルの評価事例などを含め紹介します。
- 15:00～16:00 キセノンフラッシュ法による熱物性評価技術について
 ネッチ・ジャパン株式会社 担当者
 キセノンフラッシュ法によるプラスチックの熱物性評価技術の原
 理と応用について、事例を交えてお話しします。
- 16:00～16:05 閉会挨拶
- 16:10～16:30 研究所導入機器の紹介(希望者のみ)
 平成30年度に導入された「熱定数測定装置 キセノンフラッシ
 ュアナライザー」について実演を交えて紹介します。

9 お申込・お問合せ先

〒421-1298 静岡市葵区牧ヶ谷 2078 静岡県工業技術研究所 化学材料科内
 静岡県プラスチック技術研究会事務局 (担当：萱沼、木野)
 電話：054-278-3025 FAX：054-278-3066
 E-mail：sk-kagaku@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県プラスチック技術研究会事務局 行

FAX : 054-278-3066

| 平成31年4月24日 平成31年度高分子材料分析技術講習会申込書 | | |
|----------------------------------|-----|------------------------------|
| 会社名 | | |
| 所在地 | | |
| 電 話 | | |
| F A X | | |
| 所属・役職 | 氏 名 | 研究所導入機器の紹介の 希望の有無 (○または×) |
| | | |
| | | |
| | | |
| 通信欄 | | |